

事業実施に関する事項

1 実施事業会計（公益目的事業）

県民の厚生福利の新たな発展に寄与することを目的として、講演会の開催、地域の活動に対する講師の派遣等を行った。

(1) 講演会開催事業

県民の厚生福利活動を支援するため、講演会及び教養講座を開催した。

区分	実施日	テーマ	講師(内容)	場所	参加人員
講演会	平成 29年 11月 19日 (日)	スポーツの持つ力	サッカー解説者 北澤 豪	はまぎん ホール ヴィアマーレ	120 人
	平成 30年 2月 18日 (日)	脳を知って脳を活かす	東京大学薬学部教授 池谷 裕二	はまぎん ホール ヴィアマーレ	329 人
教養 講座	平成 29年 9月 27日 ～ 10月 7日	舞台劇 「オーランドー」	演出：白井晃 出演：多部未華子 小日向文世他	K A A T 神奈川 芸術劇場	221 人
	平成 30年 2月 24日 (土)	振興会×NHKエデュ ケーショナル 親子であそいく	たにぞう きよこ 谷本賢一郎	伊勢原市民 文化会館	815 人

(2) 人材活用事業

県民の地域における生きがいきづくり活動に対し、人材情報を収集し、ホームページにて情報の提供を行った。

区分	派遣依頼 団体数	派遣人員	派遣回数	主な派遣内容
29年度	2 団体	6 人	72 回	スポーツ・レクリエーション、 自然・科学
28年度	2	7 人	84	

(3) 施設利用促進事業

県民の余暇活動を行う場として、県内の公的施設を利用できるよう施設情報を収集し、ホームページにて情報の提供を行った。

2 その他会計（福利事業）（認可特定保険業）

(1) 現職会員事業（現職会員総合保険）

ア 現職給付事業

現職会員の福利厚生を目的に、結婚祝金など6項目の保険金支給を行った。

区分	結婚祝金	死亡保険金	出産祝金	入学祝金	
29年度	件数(件)	314	433	572	531
	金額(円)	3,140,000	7,550,000	5,720,000	2,655,000
28年度	件数(件)	292	451	557	556
	金額(円)	2,920,000	7,450,000	5,570,000	2,780,000

永年会員 リフレッシュ祝金	退会保険金	計
907	1,220	3,977
18,140,000	92,033,000	129,238,000
776	1,078	3,710
15,520,000	79,378,000	113,618,000

イ 医 療 給 付 事 業

継続会費を納める現職会員の福利厚生を目的に、継続会費の運用益等から、介護保険金など4項目の保険金支給を行った。

区 分		看護保険金	介護保険金	遺児育英 保 険 金	退 会 返 還 保 険 金	計
29年度	件数(件)	0	22	5	993	1,020
	金額(円)	0	507,000	6,100,000	212,150,012	218,757,012
28年度	件数(件)	0	10	7	891	908
	金額(円)	0	237,000	7,600,000	181,662,450	189,499,450

ウ 福 祉 助 成 事 業

(7) 厚生活動自由選択事業

現職会員の厚生活動の支援を目的に、厚生活動利用選択券の配付を行った。
(1人につき1枚1,000円の利用選択券を5枚(5,000円))

区 分		チケット購入	横浜スタジアム	映 画 館	旅行代理店	宿泊施設
29年度	枚数(枚)	19,843	593	7,742	11,304	16,666
28年度	枚数(枚)	17,772	742	10,503	11,184	15,907

カルチャー・ 大学公開講座	人間ドック	温泉施設等	計	助成金額計 (円)
554	810	8,139	65,651	65,650,500
440	786	8,131	65,465	65,465,000

(4) 保養施設等利用助成事業

現職会員が指定された保養施設・スポーツクラブを低廉な料金で利用できるよう助成を行った。

区 分		保養施設(フブオーレ倶楽部)			セウリゾート 泉郷	スポーツクラブ	
		宿泊施設	ゴルフ施設	小 計		コナミスポーツ	ガイトーボールクラブ
29年度	利用人員(人)	1,802	23	1,825	1,073	9,803	1,619
28年度	利用人員(人)	2,732	12	2,744	1,299	11,567	1,880

スポーツクラブ		ロイヤル ウイング	横浜スタジアム	日産スタジアム	等々力 陸上競技場	計
ルネサス淵野辺	小 計	543	426	80	80	16,056
607	12,029	588	426	80	—	19,130

(ウ) 療養給付金等助成事業

公益法人等派遣条例による退職派遣者の会員に対し、療養給付金等の助成を行う事業である。

区 分	療養給付金		災害見舞金		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
29年度	0件	0円	0件	0円	0件	0円
28年度	0	0	0	0	0	0

(2) 積立年金事業 (積立年金総合保険)

現職会員の退職後の生活を豊かで充実したものにするため、個人積立年金業務を行った。

区 分		支 給 状 況					計
		積立年金 保 険 金	退職時一時 保 険 金	死亡保険金	死亡特別 保 険 金	退会返還 保 険 金	
29年度	件数 (件)	370	892	14	14	20	1,310
	金額 (円)	51,607,769	421,502,855	6,722,712	420,000	4,144,776	484,398,112
28年度	件数 (件)	353	863	17	17	21	1,271
	金額 (円)	46,281,741	382,860,866	7,517,392	510,000	2,856,830	440,026,829

(3) 退職会員事業 (退職会員総合保険)

ア 医療互助事業

現職会員を退職後の医療費の軽減を目的として、退職会員に対し医療費 (自己負担分を70歳に達するまでの間)の支給等を行った。

(7) 退職会員の入会状況等

区 分		前年度末数	新規加入者数	退 会 者 数	計
29年度	会員数 (人)	4,438	53	38	4,453
28年度	会員数 (人)	4,366	107	35	4,438

(4) 医療保険金等の支給状況

区 分		医療保険金	長 寿 祝 金	死亡保険金	脱退戻戻金	計
29年度	件数 (件)	41,809	438	34	4	42,285
	金額 (円)	189,102,500	16,140,000	530,000	430,000	206,202,500
28年度	件数 (件)	46,409	314	33	2	46,758
	金額 (円)	205,555,900	11,600,000	1,190,000	240,000	218,585,900

イ 厚生事業

退職会員相互の親睦と厚生活動の支援を目的として、レクリエーション活動を行った。

区 分	鑑 賞 会		旅 行 会		計	
	回 数	参加人員	回 数	参加人員	回 数	参加人員
29年度	18回	2,261人	1回	40人	19回	2,301人
28年度	9	3,303	1	40	10	3,343

(4) そ の 他

住宅建設資金貸付

認可特定保険業の資産運用の一環として、現職会員が居住する住宅及び敷地購入等の促進を図ることを目的とする貸付け及び償還業務を行った。

区 分	貸 付 状 況		償 還 状 況		
	貸付件数	住宅資金貸付金	償 還 件 数	償還住宅資金 貸 付 金	特 定 資 産 貸 付 利 息
29年度	31件	312,300,000円	延べ 14,211件	506,314,773円	50,391,952円
28年度	7	25,900,000	延べ 16,228	603,228,341	59,165,283

3 その他会計（富岡アパート貸付事業）

富岡アパート貸付事業

本会が所有する富岡アパート5・6号棟を行政目的に供するものとして県に貸付け、管理運営業務を行った。

ア 貸付内容は、次のとおりである。

区 分	物 件 数	貸 付 面 積	貸 付 日
富岡アパート5・6号棟（建物）	2棟	8,490.94㎡	平成17年9月22日

イ 管理運営状況は、次のとおりである。

区 分	外壁・外構・建物関係		防水・漏水関係		給排水・衛生設備	
	件数(件)	金 額 (円)	件数(件)	金 額 (円)	件数(件)	金 額 (円)
29年度	0	0	0	0	0	0
28年度	0	0	0	0	1	3,294,000

電気・ガス設備		建具等室内関係		計	
件数(件)	金 額 (円)	件数(件)	金 額 (円)	件数(件)	金 額 (円)
0	0	0	0	0	0
35	5,292,000	0	0	36	8,586,000

4 その他会計（収益事業）

(1) 売店等運営事業

県職員等の福利厚生及び県民の利便を目的として、県の施設の一部を借受け、売店の運営を行った。

区 分		本庁舎売店	足柄上病院 売店	こども医療 センター売店	循環器呼吸器 病センター売店
		29年度	金額(円)	4,163,474	77,220,538
28年度	金額(円)	4,291,241	79,478,796	163,387,436	82,627,281

七沢リハビリテーション センター売店	事 務 局	計
—	15,360,329	348,332,269
7,712,697	14,303,137	351,800,588

(注) 七沢リハビリテーションセンター売店：
平成29年3月21日閉店

(2) 刊行物発行事業

県民の利便を目的として、県の刊行物等の販売を行った。

区 分		行きたい・知り たい公立高校	建設業関係各種 届出書等用紙類	そ の 他	計
		29年度	部数(部)	8,312	1,632
	金額(円)	6,649,600	1,227,890	9,679,854	17,557,344
28年度	部数(部)	8,610	3,171	—	11,781
	金額(円)	6,888,000	2,548,330	10,176,431	19,612,761

(3) 収入証紙取扱事業

県民の利便を目的として、県の施設等20箇所において収入証紙の販売を行った。

区分		直営売店販売分			
		本庁舎売店	建設業課内売店	事務局	小計
29年度	金額(円)	251,045,234	545,846,000	56,292,618	853,183,852
28年度	金額(円)	280,693,562	575,511,310	49,326,537	905,531,409

直営売店以外分 (平塚合庁売店等17所)	計	受取手数料
339,218,494	1,192,402,346	47,173,104
342,828,518	1,248,359,927	47,958,480

(4) 共済組合受託事業

地方職員共済組合から受託した、厚生活動事業等に係る施設との契約、利用券の取扱い、冊子の作成、配付などの業務を行った。

ア 厚生活動自由選択事業

地方職員共済組合員が指定された施設を利用したときの利用選択券の取扱業務を行った。

区分		チケット 購入	横浜 スタジアム	映画館	旅行代理店	宿泊施設	カルチャー・ 大学公開講座
29年度	枚数(枚)	1,467	1,152	10,034	23,958	33,386	911
28年度	枚数(枚)	533	744	8,511	8,009	14,744	265

人間ドック	温泉施設等	計
1,798	8,448	81,154
586	5,593	38,985

イ 厚生活動施設利用事業

地方職員共済組合員が指定された施設を利用したときの利用券の取扱業務を行った。

区分		指定施設	文化施設等	スポーツ施設	計
29年度	枚数(枚)	0	40,841	34,309	75,150
28年度	枚数(枚)	11,274	35,618	33,107	79,999

ウ 保養所等利用事業

地方職員共済組合員が指定された保養所等を利用したときの利用券の取扱業務を行った。

区分		ひめしやら	ハネフィット ステーション	ホテルグリーン フ・ラサ	ウイスタリアン ライフクラブ	ラフォーレ 倶楽部	セラヴィリゾート 泉郷	その他 指定施設	計
29年度	枚数(枚)	335	193	761	52	1,057	333	2,969	5,700
28年度	枚数(枚)	908	—	—	—	3,622	1,475	12,895	18,900

(5) その他運営事業

ア自動車保険取次事業

県職員等の福利厚生を目的として、自動車保険の取次ぎを行った。

区分	加入件数	受取手数料
29年度	6,295件	9,663,747円
28年度	6,218	9,674,221

イ損害保険等取次事業

県職員等の福利厚生を目的として、普通傷害保険、交通傷害保険、公務員賠償責任保険及び所得補償保険並びに各種団体職員等を対象に団体生命保険の取次ぎを行った。

区分		普通傷害 保険等	公務員賠償 責任保険	長期障害所 得補償保険	無配当 定期保険	積立式団体 終身保険	計
29年度	加入 件数 (件)	1,336	1,508	102	13	26	2,985
	手数料 収入 (円)	831,932	537,925	150,206	30,067	9,450	1,559,580
28年度	加入 件数 (件)	1,371	1,450	87	17	28	2,953
	手数料 収入 (円)	868,267	508,836	131,102	49,560	60,640	1,618,405

ウ指定店等取次事業

県職員等の福利厚生を目的として、引っ越し等の業者を指定し、取次ぎを行った。

区分	利用件数	受取手数料	その他事業収益 (登録料・広告料)	計
29年度	282件	5,579,675円	6,671,236円	12,250,911円
28年度	327	6,887,476	7,736,779	14,624,255

その他の他

- 1 会議事項としては、全国都道府県庁職員福利厚生事業協議会総会及び七大道府県職員互助会事務局長会議に出席した。
- 2 振興会NEWSを4回発行し、全会員に配付した。
- 3 平成29年度の退職予定者に対し、退職会員総合保険への加入について説明会（職員厚生課及び教育局厚生課主催の説明会において。）を実施した。